一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講 座 の 名 称	実務者研修通信課程無資格者コース															
実 施 方 法	① 通学 （ 昼間 ・ 夜間 ・ 土日 ） ②（通信） スクーリング（回数10回）															
指 定 講 座 番 号	1	4	2	4	6	—	1	5	1	0	0	1	—	4		
講 座 の 創 設 年 月 日 平成26年11月1日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 平成30年3月31日まで					過 去 一 年 の 講 座 実 績		入講者数（累積）（ 8 人）				修了者数 （ 8 人）				
訓 練 期 間	6ヶ月							総 訓 練 時 間				450 時間				

1. 教 育 訓 練 目 標

①取得目標とする資格の名称、目標レベル	介護福祉士実務者研修
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	社会福祉士及び介護福祉士法に定められた要件を満たしていること。
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界と活用状況	福祉業界全般、病院等 現在介護福祉士の需要が高まっており、介護福祉士の増員は急務となっている。

2. 教 育 訓 練 の 内 容

教 科 （カリキュラム）	時 間	使 用 教 材 名
人間の尊厳と自立	5 時間	介護職員等実務者研修養成テキスト 第1巻 人間と社会
社会の理解Ⅰ	5 時間	
社会の理解Ⅱ	30 時間	
介護の基本Ⅰ	10 時間	介護職員等実務者研修養成テキスト 第2巻 介護Ⅰ 第3巻 介護Ⅱ
介護の基本Ⅱ	20 時間	
コミュニケーション技術	20 時間	
生活支援技術Ⅰ	20 時間	
生活支援技術Ⅱ	30 時間	
介護過程Ⅰ	20 時間	
介護過程Ⅱ	25 時間	
介護過程Ⅲ（スクーリング）	45 時間	
発達と老化の理解Ⅰ	10 時間	介護職員等実務者研修養成テキスト 第4巻 こころとからだのしくみ
発達と老化の理解Ⅱ	20 時間	
認知症の理解Ⅰ	10 時間	
認知症の理解Ⅱ	20 時間	
障害の理解Ⅰ	10 時間	
障害の理解Ⅱ	20 時間	
こころとからだのしくみⅠ	20 時間	
こころとからだのしくみⅡ	60 時間	
医療的ケア	50 時間	介護職員等実務者研修養成テキスト 第5巻 医療的ケア
医療的ケア演習	時間	
合計	450 時間	

3. 受 講 者 と な る た め の 要 件（この講座を受講するために必要とされている条件など）

①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	介護福祉士を目指す者。または訓練終了後、当該業務に従事する予定の者。
③その他	

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

4.　教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1)資格取得状況

① 昨年度内の受講修了者数	8	人		
② ①のうち目標資格の受験者数	8	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	8	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	8	人		

(2)受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		8	人	
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	8	人	②A:就業者計 8人
	2 非正社員、派遣社員	0	人	
	3 その他の就業(自営業等)	0	人	
	4 学生	0	人	
	5 求職中	0	人	②B:非就業者計 0人
	6 その他(主婦、無職等)	0	人	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	7	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下) 8人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人	
	3 社内外の評価が高まる	0	人	
	4 円滑な転職に役立つ	0	人	
	5 趣味・教養に役立つ	1	人	
	6 その他の効果	0	人	
	7 特に効果はない	0	人	
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人	
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人	
	4 趣味・教養に役立つ	0	人	
	5 その他の効果	0	人	
	6 特に効果はない	0	人	
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人	
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人	
	4 就職していない	0	人	
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	8	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下) 8人
	2 おおむね満足	0	人	
	3 どちらとも言えない	0	人	
	4 やや不満	0	人	
	5 大いに不満	0	人	

5.　教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信課程:レポート採点70点以上で合格 (不合格者は再課題を実施、70点以上で合格) スクーリング:口頭試問により把握したうえで、筆記試験、実技試験ともに70点以上
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	湘南医療福祉専門学校にて実施。4月ｺｰｽにおいて5月から9月まで、7月ｺｰｽにおいて8月から12月までの間に月2回を限度に計10回のスクーリングを実施。各回のスクーリングまでに指定する課題がすべて終了していることが参加条件となる。

6.　修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

通信課題:レポート採点70点以上　、介護過程成果物の提出70点以上

スクーリング:「介護過程Ⅲ」2/3、「医療的ケア」全日程の出席、口頭試問により把握したうえで、筆記試験、実技試験ともに70点以上。

筆記確認テスト、実技確認テストともに「介護過程Ⅲ」スクーリング時に実施。(4月コース:8月　7月コース:11月)

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7.　受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	提出物のフィードバック。随時電話やメールでのサポートを行う。 スクーリング時には、休み時間や講習終了後に時間を設け、質問等を受ける。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	国家試験(筆記)の対策講座の紹介や書籍の紹介、校内に、実務者研修修了者専用求人コーナーの設置、紹介。

8.　その他の事項		
指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人　彩煌学園	(代表者名:理事長　君嶋　博明　)
住所及び連絡先	神奈川県横浜市戸塚区川上町84-1	TEL 045-820-1329
施設名称及び施設長名	湘南医療福祉専門学校	(施設長:学校長　君嶋　眞理子　)
住所及び連絡先	神奈川県横浜市戸塚区川上町84-1	TEL 045-820-1329
給付制度担当部署・者	介護福祉科　実務者研修担当	(担当者:武内　恭介　)
連絡先	TEL　045-820-1329	

一般教育訓練経費		
支払い方法 ①一括払 ②分割払 ③両方可能	1.　一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① ＋ ②)	200,000　円
	① 入学料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	5,000　円
	② 受講料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	195,000　円 (うち、必須教材費　0　円)
	2.　一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① ＋ ② ＋ ③ ＋ ④)	0　円
	①　副読本代(税込額)	0　円
	②　実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	0　円
	③　施設維持費(税込額)	0　円
	④　その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代)(税込額)	0　円
	3.　総額 (1＋2)(税込額)	200,000　円

〔特記事項〕